

# 日本機械学会北陸信越支部特別講演会

「The Constructal Law は熱流体設計の普遍的法則になり得るか？」

共催: 金沢大学環日本海域環境研究センター

## 演題および講師

### 1. “The Constructal Law of Design in Nature”

Adrian Bejan, J.A.Jones Distinguished Professor of Mechanical Engineering  
Duke University, U.S.

### 2. “Vascular Architecture for the Cooling of Smart Materials”

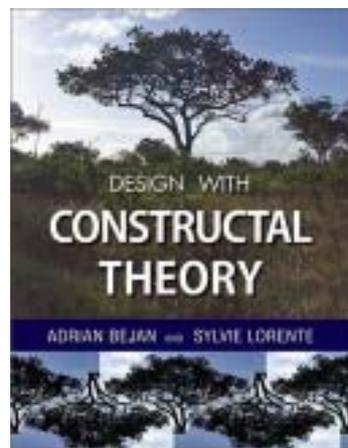
Sylvie Lorente, Professor, Université de Toulouse ; UPS, INSA ; LMDC  
(Laboratoire Matériaux et Durabilité des Constructions), France



Prof. Adrian Bejan



Prof. Sylvie Lorente



Wiley から今年出版された  
「Design with Constructal Theory」

**開催日** 2009年10月26日(月) 13.00 ~ 15.00

**会場** 金沢大学角間キャンパス 自然科学大講義棟 レクチャーホール  
[〒920-1192 金沢市角間町]

**概要** 「The Constructal Law」の提唱者である Bejan 教授をお迎えして、「(熱やあらゆる物の)流れは流動抵抗を極小化したいという意味をもっている」とする「The Constructal Law」の物理法則としての普遍性についてご講演いただきます。また、その応用編として、Lorente 教授からは、生物体の血管や導管システムを模擬して設計された冷却管路パターンによる、熱負荷を受ける物体の冷却の最適化法についてお話いただきます。

**問合せ先** 金沢大学環日本海域環境研究センター 木村繁男  
電話&FAX: (076) 234-4747 E-mail: skimura@t.kanazawa-u.ac.jp